

Nov.
2025



ENGLISH TUTOR

sanaeigo 通信

Vol. 142

発行者:

にしむらさなえ

Halloween が終わって 11 月が始まりました。これからどんどん冬が近づいてきますね。食欲の秋、食べすぎ注意ではありますが、猛暑と雨不足のせいで、玉ねぎとじゃがいもの値段が高騰しているそうです。じゃがいもを買うのに躊躇する時代が来るなんて。少し前に、庶民の野菜代表、キャベツが信じられない程の高値で店頭に並んでいたのを思い出しました。私たちの食卓は一体どうなってしまうのか、お願いだからきのこの値段はそのまま、と祈る毎日です。私が一番好きなきのこは、えりんぎです。How about you?

What I think about when I think about English.

毎月ひとつ、何かしら【英語のこと】を書きます

ずっと前のことですが、とある TOEIC 向けの教材で NASA の何かの音声というのがあって（記憶が曖昧すぎてすみません）それがとにかくカッコよくて、涙を流したことがあります。内容は一つも思い出せませんが、それは完全な American English のアクセントで、言いどみなどは全くなき、向う側が透けて見えるくらいのクリアな英語でした。じゃあ、私がその時に憧れた NASA の何かのようにカッコいい英語が話せているかどうかは又別の機会に考えるとして、誰の耳にも「届く・分かる」英語が話せたらいいですね。基本的なところでいうと、まず自信を持って、はっきりと発言してみてください。小声では、物理的に相手の耳に届かないため繰り返しを求められることになるでしょう。そしてあなたは勘違いするのです。『私の英語、何か変だったに違いない』。自信の無さに拍車をかけているのは、あなた自身だということに

気づきましょう。また、自分の心地の良いスピードで話そう心がけてください。焦ると、つい早口になりがちですが、普段よりも速くしゃべると、大体の場合、こけます。普段走ってないひとが急に走って足がもつれるのと同じです。それから、相手の発言（質問）を正しく理解できているか、ぜひぜひ確認して欲しいのです。言われたこと・訊かれたことをオウム返しするなどして自分の中にきちんと取り込んでから発言しましょう。Did you say...? Do you mean...? などの使えるフレーズは常時スタンバイさせておきましょう。また、言うまでもありませんがカタカナ発音は論外です。今すぐに永遠のさよならをしてください！未練？ そんなもの、ないでしょう！



Becoming Me: My English Journey

— Behind the Teacher's Smile —

何十年もの時を経て当時の恩師に再会した時、お二人とも当時の事を本当に良く覚えていらっしゃいました。そりゃそうか…

【こんな私でした How I was in high school.】

私の母は、私の想像を遥かに超えたところであっさり、そして力強く私の留学を後押ししてくれたのに対し、今よりも外国がもっともっと遠くにあった時代、留学に対して現実的なイメージが抱けなかった父を説得できず途方に暮れる中、当時高三だった私の担任と、留学を勧めてくれた先生のお二人が助け舟を出してくれました。誰であっても望めば留学は可能である事、決して選ばれた人だけに開かれた道ではないこと、海外での生活を経験することには、大きな価値があり、たくさんの学びが得られることなど、分らず屋で堅物の父と話をするためお仕事が終わってから、お二人がわざわざ我が家まで足を運んでくださったのは一度や二度ではありませんでした。今だったらあり得ないかも知れません。（つづく）

English for Biz-People ビジネス英語入門編

今月の essay でも小声について触れていますが、対面でのやり取り以外でも電話でのやり取りでも使える表現です。

「大きな声で話していただけますでしょうか？」

Could you speak up?

ちなみに、声や音の大きさを表す際には big や small は基本的には使いません。ただし、kids との会話では、大きな声のことを big voice と表現することがあります。



What's up @ sanaeigo



11/29 (SAT)クリスマスポットラックランチ申込締切

11/30 (SUN) 14:00~英語 café

12/21(SUN)クリスマスポットラックランチ party

年内最後のレッスン日は 12/27(SAT)です